



2022年2月1日

各 位

KOA 株式会社  
代表取締役社長  
花形 忠男  
(コード：6999 東証・名証第一部)

## 長野県内18拠点の使用電力を100%再生可能エネルギー化

信州の水から生まれたCO<sub>2</sub>フリー電力の活用

当社は、2月1日より、長野県の公営水力を活用した信州産のCO<sub>2</sub>フリー電力「信州Greenでんき」の調達を拡大し、当社並びに連結子会社の興亜エレクトロニクス株式会社及び真田KOA株式会社の長野県に所在する全拠点の使用電力を100%再生可能エネルギーに切り替えました。

「信州Greenでんき」については、昨年3月13日より、中部電力ミライズ株式会社（代表取締役社長 大谷真哉）を通じて調達を開始し、本社、研究・開発拠点であるアースウイング及び社員レストランであるS・A・Wウイングで活用しております。この度、これらを含む長野県内18拠点の使用電力（年間約5万3千MWh）を100%再生可能エネルギーに切り替えることで、約2万3千トンのCO<sub>2</sub>排出量削減を見込んでおります。これにより、長野県内において当社及び連結子会社が電子部品の開発・製造に使用する電力は、全て「信州Greenでんき」になります。

世界的に地球温暖化対策が急務となる中、当社は、脱炭素社会の実現を重要な課題の一つとして捉え、事業活動を通じて積極的に取り組んでまいります。

主な取り組みについては、当社ホームページの「KOAらしき報告書」をご覧ください。

### ■ KOAらしき報告書

[https://www.koaglobal.com/-/media/Files/KOA\\_Global/corporate/csr/rashisa/rashisa-2021.pdf?la=ja-JP&hash=8665C199888C43D20624305A4FFA02FD](https://www.koaglobal.com/-/media/Files/KOA_Global/corporate/csr/rashisa/rashisa-2021.pdf?la=ja-JP&hash=8665C199888C43D20624305A4FFA02FD)

### ■ 「信州Greenでんき」プロジェクト

[https://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub\\_release/press/3272617\\_21432.html](https://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3272617_21432.html)

長野県企業局が運営する県内の水力発電を活用し、CO<sub>2</sub>フリーの環境価値に加え、電源の種別や産地を特定した電力を供給することで、信州産電力の地産地消化や再生可能エネルギー率の向上等を目指す取り組み。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

KOA株式会社 総務センター 企画広報グループ

TEL：0265-70-7171